

■ H. E. L. P. in JAPAN ～大規模人口移動に備えて～

■ 地元を追われて、集団での生活へ

近年、紛争や迫害を逃れ、家を追われる人々の数は増加の一途をたどっています。国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の報告書によると、2016年末時点で移動を強いられた人の数は史上最大、6560万人にも上ると報告されており、これらの人々の多くは、難民キャンプをはじめ、密集した地域での集団生活を余儀なくされています。



バングラデシュ南部コックス・バザールの避難民キャンプ (C) JRCS

バングラデシュ南部のコックス・バザールにおいても、今日に至るまで69万3000人(4月23日現在)の人々がミャンマーから避難してきています。ピーク時には一日数万人が陸路や海路でミャンマーから逃れ、世界で最も早いペースで拡大した人道危機となっています。

バングラデシュ南部で避難民¹の支援に従事していた清水宏子看護師(名古屋第二赤十字病院)は、「一番印象に残っているのは水です。人口が密集するキャンプにおいては、トイレ・下水の整っていない場所も未だ多く、低い地域にいる避難民は汚染された水のすぐ隣で生活することを余儀なくされています。これから雨季も始まり、ますます下痢疾患の患者が増えることが懸念されます」と語っていました。

紛争や災害によって大量の難民・避難民が発生する事案が増加している近年、集団や過密人口ならではの健康リスクへの対応を理解し、困難な状況下において必要な対応能力を持ちあわせた人材を育成することが重要になっています。日本赤十字社は2003年以来、このような状況下での健康リスクに対応できる人材の育成を目標に、日本赤十字九州国際看護大学と共に Health Emergencies in Large Populations (H. E. L. P.) in JAPAN を開催してきました。



(C) JRCS



(C) JRCS

バングラデシュ南部コックス・バザールで活動する清水看護師(左)

¹ 国際赤十字では、政治的・民族的背景および避難されている方々の多様性に配慮し、『ロヒンギャ』という表現を使用しないこととしています。

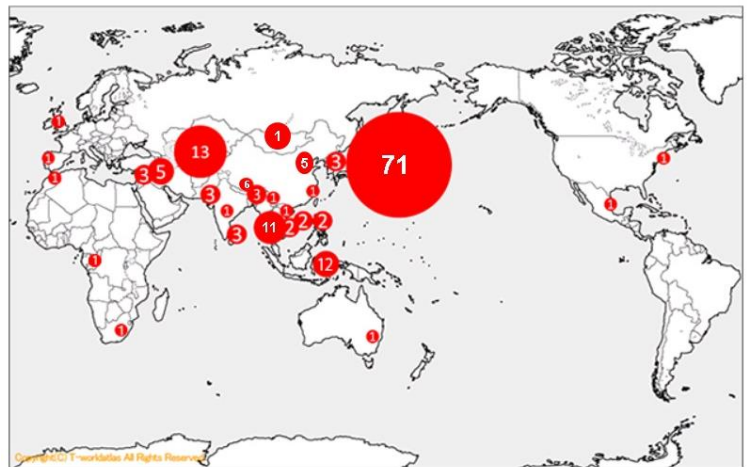
■ 国際人道支援を担うリーダーの育成

Health Emergencies in Large Populations (H. E. L. P.) in JAPAN と呼ばれるこの研修は、問題解決の意思決定に必要な知識や公衆衛生の基礎知識、そして紛争及び大規模自然の救援活動における倫理的行動規範の習得を目的としています。

研修は2週間にわたり英語で実施され、参加者は、緊急時の人道的介入、特に初期計画に必要な環境衛生管理の視点や初期評価に役立つ疫学的手法、感染症、緊急時の食糧と栄養、保健システムなど基盤となる知識を習得します。また、赤十字国際委員会 (ICRC) や日本赤十字社の救援活動の経験に基づく演習に取り組みます。最後に、人道的介入の基盤となる国際人道法の要点を学び、医療従事者の責任、人権と健康問題等、事例を通じて理解を深めていきます。

これまで7回開催された H. E. L. P. in JAPAN を通じて、述べ25か国157名が同研修を修了し、各国の現場で活躍しています。バングラデシュ南部避難民事業にも過去の研修参加者の内17名が派遣され、まさに H. E. L. P. で想定された現場で引き続き活躍し続けています。

清水看護師も H. E. L. P. in JAPAN を修了した一人。「感染症の原因である水衛生について学んだ知識や、下痢疾患の患者のマッピングの演習など、H. E. L. P. in JAPAN での学びを今回の派遣で実践に移しました」と、研修での経験を振り返っていました。



H.E.L.P. in JAPAN 修了者実績

本年9月にも、日本赤十字九州国際看護大学と ICRC との企画のもと、第8回の H. E. L. P. in JAPAN の開催が予定されています。日本赤十字社は、本研修を通じて、救援現場の複雑な健康リスクに対応できるリーダーの育成を進めていきます。

第8回 H. E. L. P. in JAPAN の詳細及び応募はこちらから：

<https://www.jrkcicn.ac.jp/international/international10/>

～今回のニュースはいかがでしたか？ご意見・ご感想をお待ちしております～

良かった・もっと知りたいテーマや記事、改善してほしい点など下記アドレスにお寄せください。

ご意見・ご感想をいただいた方の中から抽選で毎月1名様に赤十字グッズを差し上げます。

いただいたご意見・ご感想は今後本ニュース内でご紹介させていただく場合があります。

☆☆ 日本赤十字社国際部 kokusai@jrc.or.jp ☆☆